

2022年12月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

2022年5月12日

上場会社名 テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) 上場取引所 東証グロース (外国株)  
 コード番号 6697 URL https://www.techpoint.co.jp  
 代表者名 (役職名) 最高経営責任者兼取締役社長 (氏名) 小里 文宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 株式会社テックポイントジャパン 代表取締役社長 (氏名) 近藤 浩 (TEL: 03-6205-8405)  
 四半期報告書提出予定日 2022年5月12日 配当支払開始予定日 未定\*

\*2022年1月31日を基準日とする1回目の剰余金の配当についての支払手続きは、完了しています。2022年度中に予定されている2回目の剰余金の配当の基準日と支払予定日は未定です。

四半期決算補足説明資料の作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 2022年12月期第1四半期の連結業績(2022年1月1日~2022年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(単位: 千米ドル(千円)、%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益		株式報酬費用控除前の 四半期純利益 (Non-GAAP 指標) (注3)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
2022年12月期 第1四半期	16,028 (1,961,667)	10.1%	4,829 (591,021)	6.9%	4,799 (587,350)	5.8%	4,377 (535,701)	13.6%	4,847 (593,224)	16.3%
2021年12月期 第1四半期	14,556 (1,781,509)	93.8%	4,517 (552,836)	-	4,536 (555,161)	-	3,853 (471,569)	-	4,168 (510,122)	944.6%

(注1) 当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上、2022年3月31日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買相場の仲値に基づき1米ドル122.39円で換算された金額であります。本開示資料において以下同様。

(注2) 四半期包括利益は2022年12月期第1四半期4,327千米ドル(529,581千円)(12.9%)、2021年12月期第1四半期3,833千米ドル(469,121千円)(-%)。

(注3) 2022年12月期第1四半期の3か月間の株式報酬費用は515千米ドル(63,031千円)でした。これを除いた調整後営業利益は5,344千米ドル(654,052千円)、2022年3月31日に終了した3か月間における期間実効税率8.79%の税効果考慮後の調整後四半期純利益は4,847千米ドル(593,224千円)となります(Non-GAAP指標)。なお2021年12月期第1四半期においては、3か月間の株式報酬費用は371千米ドル(45,407千円)であり、これを除いた調整後営業利益は4,888千米ドル(598,242千円)、2021年3月31日に終了した3か月間における期間実効税率15.07%の税効果考慮後の四半期純利益は4,168千米ドル(510,122千円)でした(Non-GAAP指標)。

(単位: 米ドル(円))

	基本的1株当たり 当社株主に帰属する四半 期純利益	希薄化後1株当たり当社 株主に 帰属する四半期純利益	基本的1株当たり当社株主 に帰属する株式報酬費用控 除前の四半期純利益 (Non- GAAP 指標)	希薄化後1株当たり当社 株主に帰属する株式報酬 費用控除前の四半期純利 益 (Non-GAAP 指標)
2022年12月期第1四半期	0.24 (29)	0.24 (29)	0.27 (33)	0.26 (32)
2021年12月期第1四半期	0.22 (27)	0.21 (26)	0.24 (29)	0.23 (28)

(2) 連結財政状態

(単位: %表示を除き、千米ドル(千円))

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
2022年12月期第1四半期	63,381 (7,757,201)	56,719 (6,941,838)	56,719 (6,941,838)	89.5%
2021年12月期	61,938 (7,580,592)	51,817 (6,341,883)	51,817 (6,341,883)	83.7%

## 2. 配当の状況

(単位：米ドル(円))

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年12月期	—	—	—	—	—
2022年12月期	0.25 (注1)				
2022年12月期(予想)		—	0.25 (注2)	—	0.50

(注1) 2022年1月31日を基準日とする、1回目の剰余金の配当(第1四半期中の剰余金の配当)に係る普通株式保有者への米ドル建て配当金及びJDR受益者への円建て分配金の支払いは、第1四半期中に完了しています。JDR受益者への円建て分配金単価：適用米国税率により異なります。28円(税率0%)、25円(税率10%)、24円(税率15%)、20円(税率30%)

(注2) 2回目の剰余金の配当に係る基準日・支払予定日・円建て分配金単価は、決定次第開示いたします。

(注3) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(単位：千米ドル(千円)、%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当期純利益		【参考値】株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
通期(2022年)予想	71,469 (8,747,091)	10.5%	19,882 (2,433,358)	△0.0%	19,922 (2,438,254)	0.0%	17,133 (2,096,908)	△0.9%	19,313 (2,363,718)	2.2%

	基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	【参考値】基本的1株当たり当社株主に帰属する株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)	【参考値】希薄化後1株当たり当社株主に帰属する株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)
通期(2022年)予想	0.94ドル (115円)	0.89ドル (109円)	1.06ドル (130円)	1.01ドル (124円)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更
  - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む。)	2022年12月期1Q	18,034,584株	2021年12月期	17,928,748株
② 期末自己株式数	2022年12月期1Q	—株	2021年12月期	—株
③ 期中加重平均株式数(四半期累計)	2022年12月期1Q	18,015,424株	2021年12月期1Q	17,735,671株

※ 本四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象ではありません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本四半期決算短信に含まれる業績予想及びその他の将来予測に関する記述は、現在入手可能であり、かつ当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、さまざまな要因により著しく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

	頁
<b>1. 当四半期決算に関する定性的情報</b> .....	<b>2</b>
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	5
<b>2. サマリー情報（その他）に関する事項</b> .....	<b>6</b>
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	6
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用.....	6
(3) 会計方針の変更.....	6
<b>3. 四半期連結財務諸表及びその他の情報</b> .....	<b>7</b>
(1) 四半期連結貸借対照表.....	7
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書.....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

売上高

2022年3月31日に終了した3か月間及び2021年3月31日に終了した3か月間の比較は以下のとおりです。

	3月31日終了の3か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
	(単位：千米ドル(千円))			
売上高 (車載カメラ)	9,537	6,305	3,232	51%
売上高 (監視カメラ)	6,491	8,251	△ 1,760	△21%
売上高	16,028	14,556	1,472	10%
	(1,961,667)	(1,781,509)	(180,158)	

2022年3月31日に終了した3か月間の売上高は、前年同期と比較して1.5百万米ドル又は10%増加しました。これは、車載カメラシステム市場向け半導体製品の売上高の3.2百万米ドルの増加が、監視カメラシステム市場向け半導体製品の売上高の1.8百万米ドルの減少により相殺されたものです。車載カメラシステム市場向け製品出荷数は33%増加し、監視カメラシステム市場向け製品出荷数は38%減少しました。当社の製品価格は両市場において上昇しています。当社平均販売価格の動きは製品構成の変化によるもので、これは当社の製品構成が様々な価格帯にわたっているからです。高い価格帯の製品の販売数が増加すると、低い価格帯の製品の販売数が増加する場合に比べて、平均販売価格が増加します。

売上原価

	3月31日終了の3か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
	(単位：千米ドル(千円))			
売上原価	6,831	6,835	△ 4	△0%
	(836,046)	(836,536)	(△490)	

2022年3月31日に終了した3か月間の売上原価は、前年同期と比較して4千米ドル又は0%減少しました。平均販売価格の増加と、商品構成の変化は、売上総利益率にプラスの影響を及ぼしました。

研究開発費

	3月31日終了の3か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
	(単位：千米ドル(千円))			
研究開発費	1,890	1,258	632	50%
	(231,318)	(153,967)	(77,350)	

2022年3月31日に終了した3か月間の研究開発費は、前年同期と比較して0.6百万米ドル又は50%増加しました。これは主に、ライセンス及びその他ソフトウェア費用の0.2百万米ドルの増加、新製品の開発に係るテープアウト費用の0.2百万米ドルの増加及び報酬費用の0.2百万米ドルの増加によるものです。従業員数は前年同期と比較して横ばいです。

販売費及び一般管理費

	3月31日終了の3か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
	(単位：千米ドル(千円))			
販売費及び一般管理費	2,478	1,946	532	27%
	(303,282)	(238,170)	(65,111)	

2022年3月31日に終了した3か月間の販売費及び一般管理費は、前年同期と比較して、0.5百万米ドル又は27%増加しました。これは主に、報酬費用の0.4百万米ドルの増加によるものです。従業員数は前年同期と比較して横ばいです。その他の要因

## テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) (6697) 2022年12月期第1四半期決算短信

は、株式報酬費用の0.2百万米ドルの増加が専門家費用の0.1百万米ドルの減少によって相殺されたものです。

### その他の収益

	3月31日終了の3か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位：千米ドル(千円))	
その他の収益 (純額)	△30	19	△49	△258%
	(△3,671)	(2,325)	(△5,997)	

2022年3月31日に終了した3か月間のその他の収益(純額)は、前年同期と比較して49千米ドル又は258%減少しました。これは主に、外国為替取引及び外国為替差益・差損の影響によるものです。

### 法人税等

	3月31日終了の3か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位：千米ドル(千円))	
法人税等	422	683	△261	△38%
	(51,649)	(83,592)	(△31,944)	

2022年3月31日に終了した3か月間の法人税費用は、前年同期と比較して0.3百万米ドル又は38%減少しました。これは主に、ストック・オプション保有者の権利行使による影響が、研究開発費の税務上の損金算入の繰延べ、及び米国外における無形資産所得控除によって相殺されたものです。

### 四半期純利益

	3月31日終了の3か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位：千米ドル(千円))	
四半期純利益	4,377	3,853	524	14%
	(535,701)	(471,569)	(64,132)	

前述の結果、2022年3月31日に終了した3か月間の当社グループの四半期純利益は4.4百万米ドル、前年同期の四半期純利益は3.9百万米ドルでした。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

2022年3月31日現在及び2021年12月31日現在の比較は以下のとおりです。円貨換算額については、貸借対照表をご参照下さい。

### 資産

#### 流動資産

2022年3月31日現在の流動資産は58.5百万米ドルであり、2021年12月31日に対して1.4百万米ドル又は2%の増加となりました。これは主に、手元又は製造過程における在庫数が製品販売数を上回ったことによる1.7百万米ドルの当期棚卸資産の増加、1.0百万米ドルの短期投資の増加が、0.7百万米ドルの現金及び現金同等物の減少その他によって部分的に相殺されたことによるものです。

#### 非流動資産

2022年3月31日現在の非流動資産は総額4.9百万米ドルであり、2021年12月31日と比較して大きな変動はありませんでした。

### 負債及び株主資本

#### 流動負債

2022年3月31日現在の流動負債は総額6.1百万米ドルであり、2021年12月31日に対して3.4百万米ドル又は36%の減

## テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) (6697) 2022年12月期第1四半期決算短信

少となりました。これは主に、未払配当金の4.5百万米ドルの減少及び発注と支払いの時期のずれにより生じる買掛金の0.3百万米ドルの減少が、費用の発生と支払い請求の時期のずれにより生じる未払費用の1.3百万米ドルの増加により一部相殺されたものです。

### **非流動負債**

2022年3月31日現在の非流動負債は総額0.6百万米ドルであり、2021年12月31日に対して大きな変動はありませんでした。

### **株主資本**

2022年3月31日現在の株主資本は総額56.7百万米ドルであり、2021年12月31日に対して4.9百万米ドル又は9%の増加となりました。これは主に、利益剰余金の4.4百万米ドルの増加、及び株式報酬であるストック・ユニットやストック・オプションの権利確定及び行使による資本剰余金の0.6百万米ドルの増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、当四半期において深圳のロックダウンによる製品の物流の問題に直面したものの、計画した売上高 16.0 百万米ドルを達成しました。監視カメラシステム市場の顧客に対する出荷は、車載カメラシステム市場の顧客に対する出荷に比べ、大きな影響を受けました。当四半期において、監視カメラシステム市場向け製品の売上高は 6.5 百万米ドルで、前年同期と比較して 21%の減少となりましたが、車載カメラシステム向け製品の売上高は 9.5 百万米ドルで、前年同期と比較して 51%の増加となりました。車載カメラシステム市場からの売上高が全体の売上高に占める割合が増加したことにより、前年同期と比較して売上総利益率が増加しました。当四半期の売上総利益率は、4.4 ポイント上昇し 57.4%となりました。

当社製品の製造及び出荷は、中国の主要都市、特に上海におけるロックダウンの影響を受け続けています。現時点では、このロックダウンの期間は不明です。これらの課題を踏まえ、当社は 2022 年度第 2 四半期の売上を 17.0 百万米ドルと予想しています。売上総利益は約 9.7 百万米ドルに増加すると予想しています。また、2021 年第 2 四半期と比較して、研究開発費は約 1.4 百万米ドル増加し、販売費及び一般管理費は横ばいとなり、結果として営業利益は約 4.4 百万米ドルになると予想しています。

現時点では、2022 年通期の業績予想に変更はなく、半導体生産能力にも大きな変更はないと考えています。2022 年第 3 四半期に CMOS イメージセンサー製品のサンプル出荷を開始する予定です。

なお、新型コロナウイルス感染症につき今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当社は、新型コロナウイルス感染症につき現時点と同程度の影響が 2022 年度中は継続するとの仮定のもと、予想数値を計算しております。

**2. サマリー情報(その他)に関する事項**

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及びその他の情報

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：株式数を除き、千米ドル、千円 未監査)

	2022年3月31日現在		2021年12月31日現在	
	千米ドル	千円	千米ドル	千円
<b>資産</b>				
流動資産：				
現金及び現金同等物	26,670	3,264,141	27,379	3,350,916
短期投資	15,923	1,948,816	14,942	1,828,751
売掛金	106	12,973	336	41,123
棚卸資産	15,180	1,857,881	13,522	1,654,958
前払費用及びその他の流動資産	583	71,353	895	109,539
流動資産合計	58,462	7,155,164	57,074	6,985,287
有形固定資産 (純額)	735	89,957	713	87,264
繰延税金資産	1,015	124,226	584	71,476
使用権資産	965	118,106	1,009	123,491
その他の資産	2,204	269,748	2,558	313,074
資産合計	63,381	7,757,201	61,938	7,580,592
<b>負債及び株主資本</b>				
流動負債：				
買掛金	1,550	189,705	1,838	224,953
未払費用	3,171	388,099	1,896	232,051
顧客預り金	839	102,685	775	94,852
リース負債	537	65,723	525	64,255
未払配当金	—	—	4,504	551,245
流動負債合計	6,097	746,212	9,538	1,167,356
その他の長期負債	565	69,151	583	71,353
負債合計	6,662	815,363	10,121	1,238,709
コミットメント及び偶発債務				
株主資本：				
優先株式、額面価格0.0001米ドル (0.01円)				
授権株式数、2022年3月31日及び2021年12月31日現在、それぞれ5,000,000株及び5,000,000株				
発行済株式数、2022年3月31日及び2021年12月31日現在、それぞれ0株及び0株				
普通株式、額面価格0.0001米ドル (0.01円)				
授権株式数、2022年3月31日及び2021年12月31日現在、それぞれ75,000,000株及び75,000,000株				
発行済株式数、2022年3月31日及び2021年12月31日現在、それぞれ18,034,584株及び17,928,748株				
資本剰余金	24,826	3,038,454	24,251	2,968,080
その他の包括利益累計額	△76	△9,302	△26	△3,182
利益剰余金	31,967	3,912,441	27,590	3,376,740
株主資本合計	56,719	6,941,838	51,817	6,341,883
負債及び株主資本合計	63,381	7,757,201	61,938	7,580,592

テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) (6697) 2022 年 12 月期第 1 四半期決算短信

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：株式数及び1株当たり金額を除き、千米ドル、千円 未監査)

	3月31日に終了の3か月			
	2022年		2021年	
	千米ドル	千円	千米ドル	千円
売上高	16,028	1,961,667	14,556	1,781,509
売上原価	6,831	836,046	6,835	836,536
売上総利益	9,197	1,125,621	7,721	944,973
営業費用				
研究開発費	1,890	231,318	1,258	153,967
販売費及び一般管理費	2,478	303,282	1,946	238,170
営業費用合計	4,368	534,600	3,204	392,137
営業利益	4,829	591,021	4,517	552,836
その他の収益(費用) — 純額	△30	△3,671	19	2,325
税引前四半期純利益	4,799	587,350	4,536	555,161
法人税等	422	51,649	683	83,592
四半期純利益	4,377	535,701	3,853	471,569
1株当たり四半期純利益 (米ドル(円))				
基本的	0.24	29	0.22	27
希薄化後	0.24	29	0.21	26
1株当たり四半期純利益 を計算する際の加重平均株式数				
基本的	18,015,424		17,735,671	
希薄化後	18,574,857		18,397,654	
包括利益：				
四半期純利益	4,377	535,701	3,853	471,569
その他の包括利益				
売却可能負債性証券に係る税効果調整後未実現損失 2022年3 月31日は13千米ドル、2021年3月31日は5千米ドル	△50	△6,120	△20	△2,448
四半期包括利益	4,327	529,581	3,833	469,121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。